

工 事 番 号							
設計年度	令和8年度		舗装修繕工事（市道糸崎68号線） 三原市 糸崎五丁目				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
施工内容 施工延長 L=58.4m コンクリート舗装工 A=185m2 場所打水路工 L=4m							

仕 様 書

特 記 仕 様 書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市糸崎五丁目 舗装修繕工事（市道糸崎68号線）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・ **土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**

※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>

・ その他関連規格類

第2節 週休2日適用工事

本工事は、週休2日適用工事の対象外とする。

第3節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第4節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第5節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d0306/project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名

- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
作業期間、交通誘導警備員を2（人／日）配置すること。
- 2 作業時の安全対策
作業にあたっては、住民及び通行者の安全確保を最優先に行うこと。工事箇所が住宅の出入り部にあたるため、安全対策及び調整を確実に行うこと。

第2節 その他

- 1 工事用機資材の仮置き
受注者が責任をもって確保すること。

第3節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地）（指定処分（A））
当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。
また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 山田建設株式会社リサイクルプラント 三原市糸崎南2糸崎第3野積場
なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

第3章 工事保険等

1 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

2 法定外の労災保険 の付保

- (1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

数 量 総 括 表

—舗裝修繕工事（市道糸崎68号線）—

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
舗装		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
残土処理工		式		1	レベル3
舗装工		式		1	レベル2
舗装準備工		式		1	レベル3
不陸整正	【補足材無】 【補足材整正厚 0】	m2		185	レベル4
コンクリート舗装工		式		1	レベル3
コンクリート舗装	【18-8-40BB,舗装厚15cm】	m2		185	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
場所打水路工		式		1	レベル3
現場打水路	【内幅0.25m,内高0.25～0.31m】 【18-8-40BB】	m		4	レベル4
側溝蓋	【グレーチング(普通目) P250用 】 【L=1.0m、 L=0.5m】	枚		4	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
舗装版切断	【コンクリート舗装版,舗装版の全体厚15cm	式		1	レベル4
コンクリート構造物取壊し	【コンクリート舗装】	m3		28	レベル4

工事数量総括表

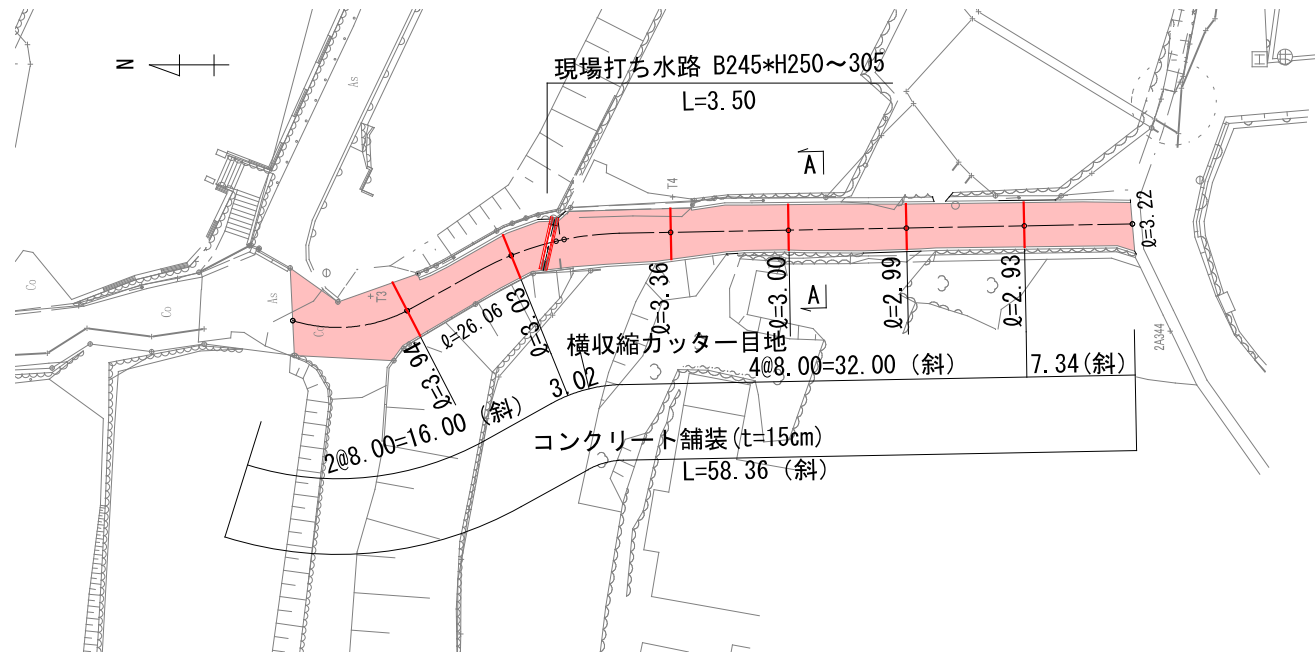
頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	【コンクリート殻（無筋）】	m3		28	レベル4
殻処分	【コンクリート殻（無筋）】	m3		28	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
* * 工事費計 * *					

図面番号	1 / 1	縮 尺	図示
工 種	舗装修繕工事		
種 別	設計図	番号	/
路線 河川	市道糸崎68号線		
工事箇所	三原市糸崎五丁目		
三 原 市			

平 面 図

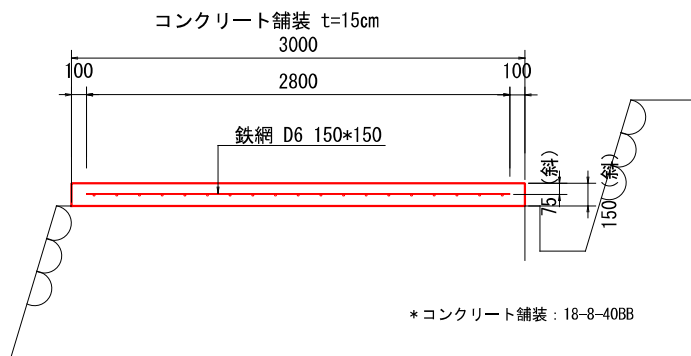
S=1/250



横 断 図

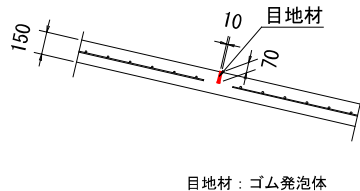
S=1/25

A - A 断面



目地部詳細

S=1/25

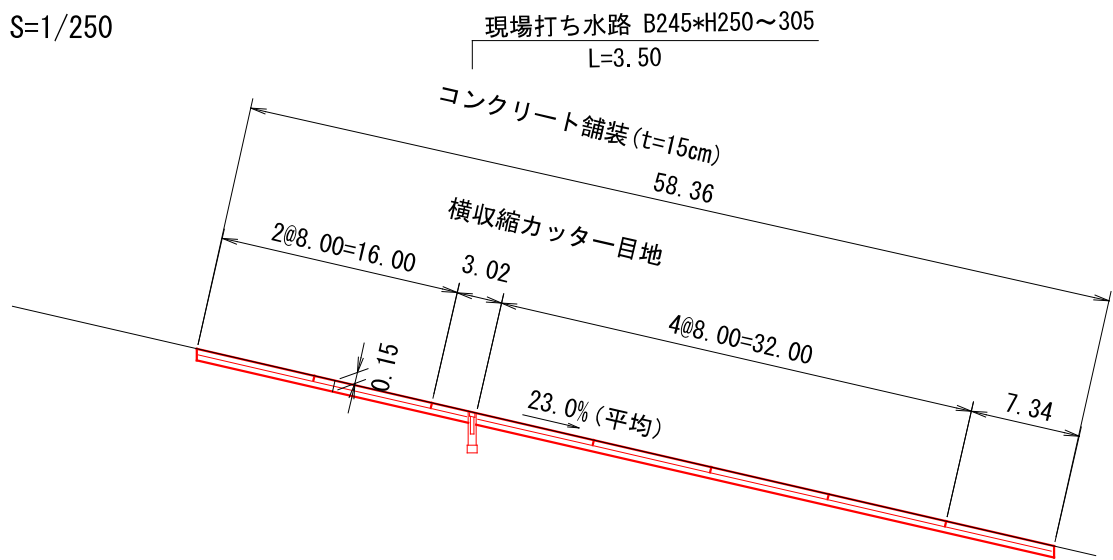


現場打ち水路詳細図

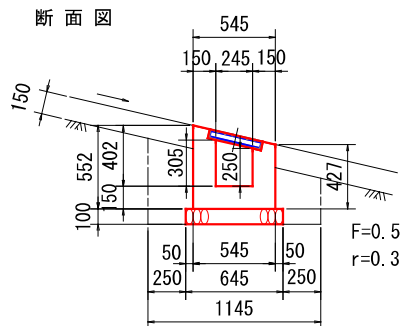
S=1/25

縦 断 図

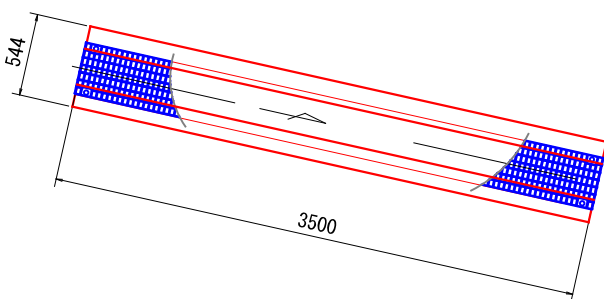
S=1/250



断面図



平面図



現場打ち水路 3.5m当り

項 目	細 目	単位	数 量	摘 要
床堀	土砂	m3	1.7	
埋戻し	土砂	m3	1.1	
残土	土砂	m3	0.6	
基礎材	RC40	m2	2.275	
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.665	
型枠	普通	m2	6.843	
グレーチング蓋	普通目 L=1000	枚	3	ボルト固定
250用 T- 25t	普通目 L=500	枚	1	"

* この設計図は地形測量図を基に、ペーロケで作成したものである。
したがって、現地地形の精査をおこなって施工するものとする。

参 考 資 料

— 舗裝修繕工事（市道糸崎68号線） —

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-08.06.01(0)		凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 03 補正しない		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
舗装					Y1E02 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0201 レベル2
残土処理工	1	式			Y1E020110 レベル3
土砂等運搬 【土砂】	1	式			Y1E02011002 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離2.5km以下(1.5km超)	0.6	m3			SPK25040002 00
残土等処分	0.6	m3			単第0 -0001 表 Y1E02011003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	0.6	m3			#0041
土砂処分費	0.6	m3			F0000000001 00

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
舗装準備工					Y1E020401 レベル3
	1	式			
不陸整正 【補足材無】 【補足材整正厚 0】					Y1E02040101 レベル4
	185	m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK25040234 00
	185	m2			単第0 -0002 表
コンクリート舗装工					Y1E020412 レベル3
	1	式			
コンクリート舗装 【18-8-40BB, 舗装厚15cm】					Y1E02041207 レベル4
	185	m2			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設					SPK25040157 00
	28	m3			単第0 -0003 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート					SPK25040159 00
	20	m2			単第0 -0004 表
異形鉄筋金網D6 150*150					F1000000001 00
	172	m2			

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
目地材 t=10mm ゴム発泡体	1	m2			F1000000002 00
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	19	m			SPK25040307 00 単第0 -0005 表
排水構造物工	1	式			Y1E0205 レベル2
作業土工	1	式			Y1E020501 レベル3
床掘り 【土砂】	2	m3			Y1E02050102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	2	m3			SPK25040015 00 単第0 -0006 表
埋戻し 【土砂】	1	m3			Y1E02050103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	1	m3			SPK25040020 00 単第0 -0007 表
場所打水路工	1	式			Y1E020507 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打水路 【内幅0.25m,内高0.25～0.31m】 【18-8-40BB】	4	m			Y1E02050701レベル4
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	2	m2			SPK25040034 00 単第0 -0008 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.7	m3			SPK25040157 00 単第0 -0009 表
型枠 一般型枠 小型構造物	7	m2			SPK25040159 00 単第0 -0010 表
側溝蓋 【グレーチング(普通目) P250用 】 【L=1.0m、L=0.5m】	4	枚			Y1E02050702レベル4
蓋版 材料別途 40 重量	4	枚			SDT00017 00 単第0 -0011 表
グレーチング蓋 L=1.0m 250用、T-25t、固定、普通目 横断用	3	組			F1000000003 00
グレーチング蓋 L=0.5m 250用、T-25t、固定、普通目 横断用	1	組			F1000000004 00
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
舗装版切断 【コンクリート舗装版,舗装版の全体厚15cm					Y1A01140602 レベル4
	29	m			
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下					SPK25040307 00
	29	m			単第0 -0005 表
コンクリート構造物取壊し 【コンクリート舗装】					Y1E01120601 レベル4
	28	m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	28	m3			単第0 -0012 表
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬 【コンクリート殻(無筋)】					Y1E01121601 レベル4
	28	m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間有り 運搬距離1.6km以下					SPK25040155 00
	28	m3			単第0 -0013 表
殻処分 【コンクリート殻(無筋)】					Y1E01121602 レベル4
	28	m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート殻処分費（無筋）	65	t			#0041 F0000000002 00
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3
交通誘導警備員	8	人			Y1E02152101 レベル4
交通誘導警備員B	8	人			R0369 00
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費計 * *					

施工単価表

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間有り 距離2.5km以下(1.5km超)

単第0 -0001 表
1
標準単価: 2,325.80000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=12 距離2.5km以下(1.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0010

不陸整正
補足材料無し

SPK25040234

単第0 -0002 表

1
標準単価： 174.53000
m2 当り

機械構成比： 21.58% 労務構成比： 71.86% 材料構成比： 6.56% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	17.28%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	2.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	2.14%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	35.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	14.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0011

不陸整正
補足材料無し

SPK25040234

單第0 -0002 表

1

m2 当り

機械構成比:	21.58%	労務構成比:	71.86%	材料構成比:	6.56%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	174.53000
--------	--------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0003 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
均しコンクリート

単第0 -0004 表

1
標準単価:

m2 当り
5,104.70000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.78%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		19.90%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.07%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0014

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0005 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 13.11%

労務構成比:

50.94%

材料構成比: 35.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,264.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	8.92%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	17.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	32.35%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0015

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0005 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 13.11%

勞務構成比：

50.94%

材料構成比: 35.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

1,264.80000

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0007 表

1
標準単価:

m3 当り
4,063.80000

機械構成比: 8.87%

労務構成比: 87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0018

埋戻し

土砂

機械構成比: 8.87%

勞務構成比: 87.15%

上記以外(小規模)

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0007 表

1
標準単価：

m3 当り
4,063.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0008 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.33% 労務構成比:

78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,263.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.30%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.39%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0020

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0008 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.33% 労務構成比:

78.32%

材料構成比: 16.35%

16.35%

市場単価構成比: 0.00%

0.00%

1
標準単価：

1

m2 当り

1,263.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0009 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 41.15% 材料構成比: 58.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0010 表

1
標準単価:

m2 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0023

蓋版
材料別途 40 重量

SDT00017

單第0 -0011 表

1枚当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0012 表

m3 当日

機械施工

[illegible]

施工単価表

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%
SPK25040155
DID区間有り 運搬距離1.6km以下
単第0 -0013 表
1
標準単価: 1,105.90000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=7 運搬距離1.6km以下		

数量計算書

[illegible]

① コンクリート舗装

不陸整正	a1=	66.1	図面参照
	a2=	119.2	"
	合計A=	185.3 m2	

コンクリート t=15cm		
A=	185.3 m2	
V=	185.3 * 0.15	
=	27.8 m3	

型枠	ℓ1=	57.1	図面参照
	ℓ2=	78.7	"
	合計L=	135.8 m	
	A=	135.8 * 0.15	
	=	20.4 m2	

鉄網 D6	150*150		
	a1=	61.8	図面参照
	a2=	110.5	"
	合計A=	172.3 m2	

目地材	t=10mm	ℓ=70mm	
	ℓ1=	3.94	図面参照
	ℓ2=	3.03	"
	ℓ3=	3.36	"
	ℓ4=	3.00	"
	ℓ5=	2.99	"
	ℓ6=	2.93	"
	合計L=	19.25 m	
	A=	19.25 * 0.07	
	=	1.3 m2	

コンクリートカッター長		
h=	0.07 m	
L=	19.3 m	目地材延長と同

② 構造物取壊工

コンクリートカッター長	
h=	0.15 m
L=	26.06 + 3.22
=	29.28 m

コンクリート取壊し t=15cm	無筋
A=	185.3 m2
V=	185.3 * 0.15
=	27.8 m3

処理	W=	27.8 * 2.35
	=	65.3 t

現場打ち側溝

10.0m当り

3.5m当り

床堀

$$V = 0.5 * 10$$

$$= 5.0 \text{ m}^3$$

1.7 m³

埋戻し

$$V = 0.3 * 10$$

$$= 3.0 \text{ m}^3$$

1.1 m³

残土

$$V = 5.0 - 3.0 / 0.9$$

$$= 1.7 \text{ m}^3$$

0.6 m³

基礎砕石

t=10cm

$$A = 0.645 * 10.0$$

$$= 6.5 \text{ m}^2$$

2.275 m²

コンクリート 18-8-40BB

$$V = ((0.552 + 0.427)/2 - (0.306 + 0.250)/2 - 0.36 * 0.06) * 10.0$$

$$= 1.899 \text{ m}^3$$

0.665 m³

型枠

普通

$$A = (0.552 + 0.427 + 0.515 + 0.460) * 10.0$$

$$= 19.540 \text{ m}^2$$

6.839 m²

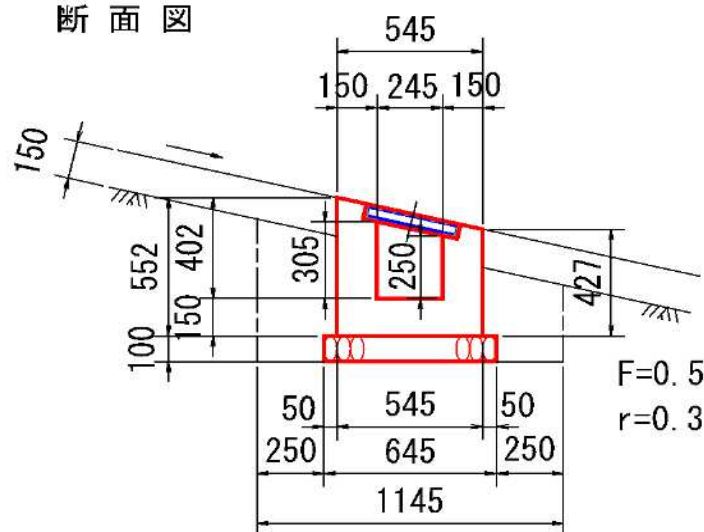
グレーチング(普通目) P250用 L=1000

3 枚

グレーチング(普通目) P250用 L=500

1 枚

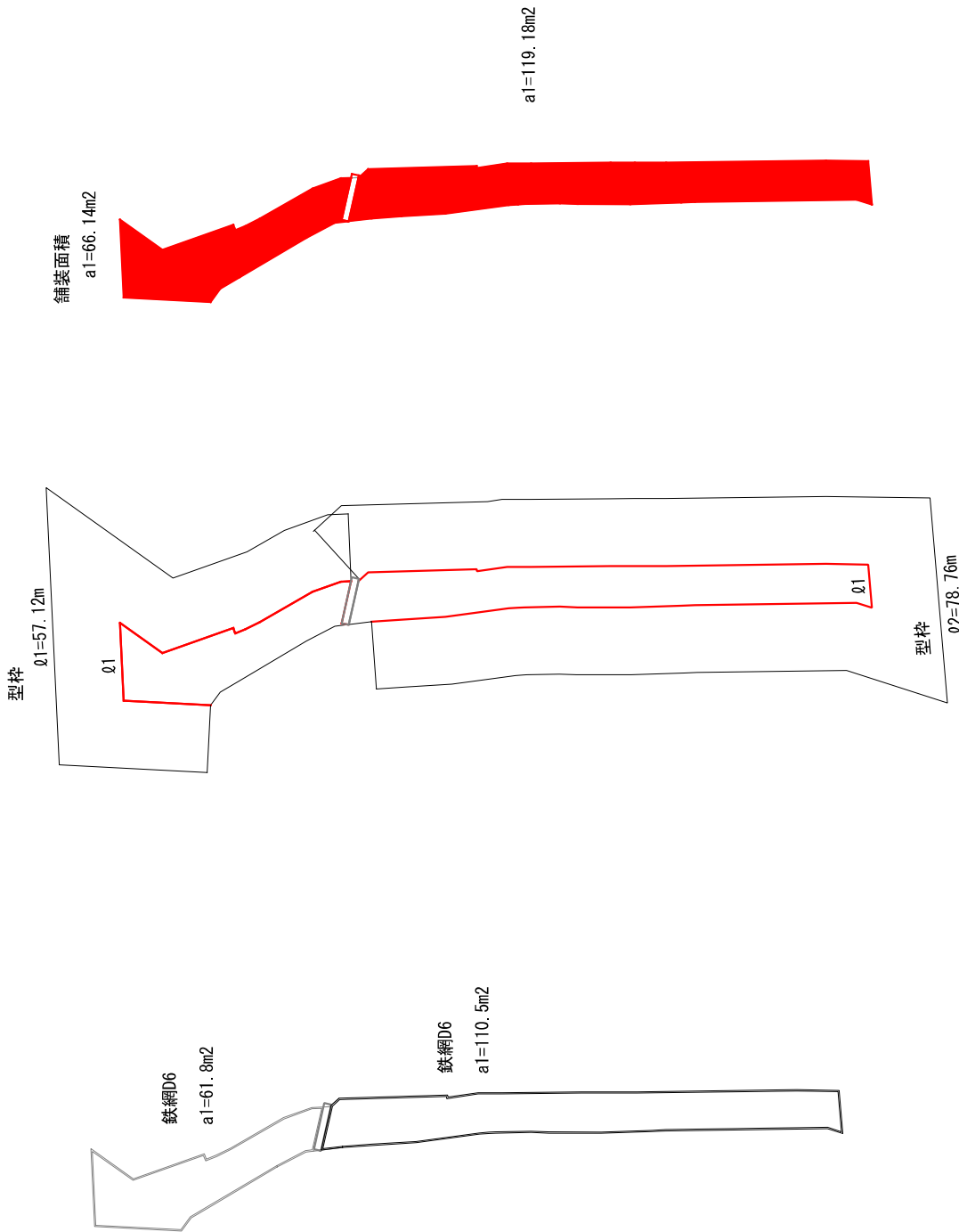
断面図



図面番号	1 / 1	縮 尺	図示
工 種	舗装修繕工事		
種 別	設計図	番 号	/
路線 河川	市道糸崎68号線		
工事箇所	三原市糸崎五丁目		
三 原 市			

平 面 図

S=1/250



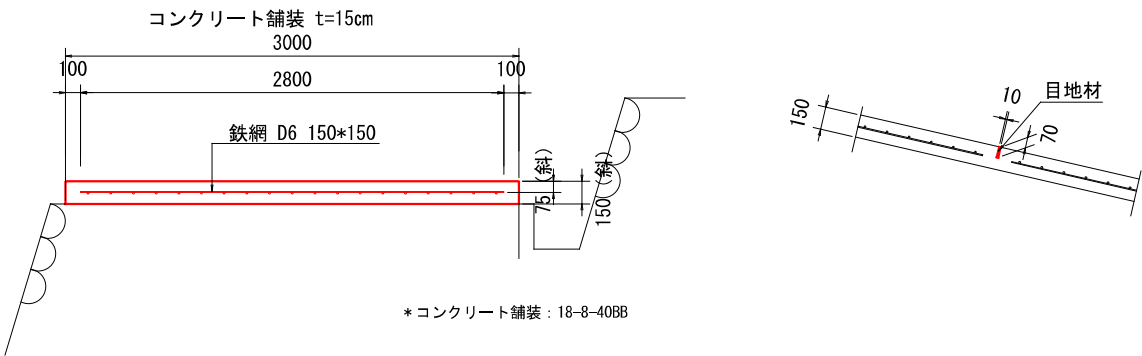
横 断 図

S=1/25

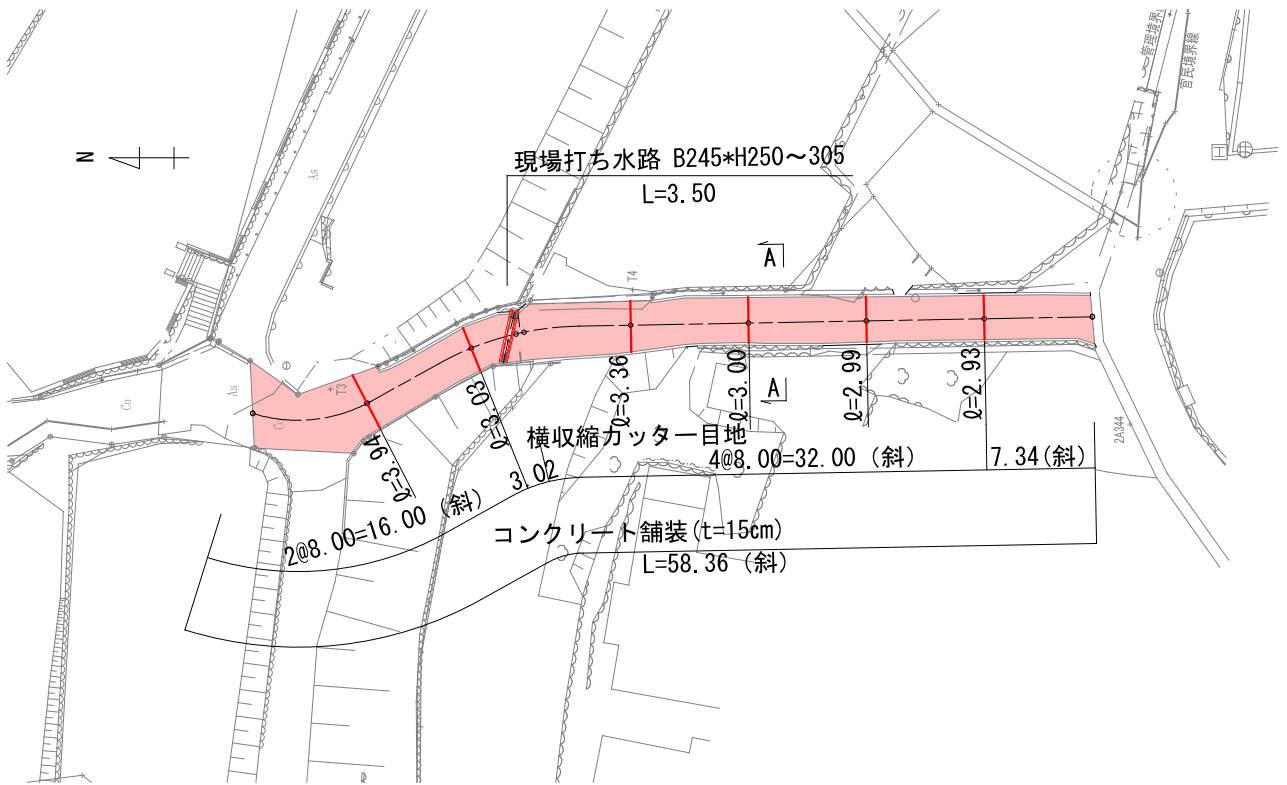
A - A 断面

目地部詳細

S=1/25



目地延長



位置図

舗装修繕工事(市道糸崎68号線)



* 国土地理院地図を利用